

# チャイルドブック活用ガイド

## えほんとほいく 2023 12



全員に **ポストカードプレゼント!**

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします!  
(応募締め切り 2024年1月31日)

総合保育絵本の  
活用のヒントを  
**動画**で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ

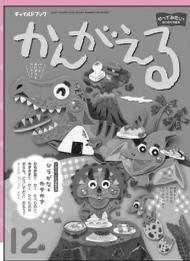
読み方・使い方



**POINT**



ぜひ、  
こちらから  
動画をご覧  
ください。



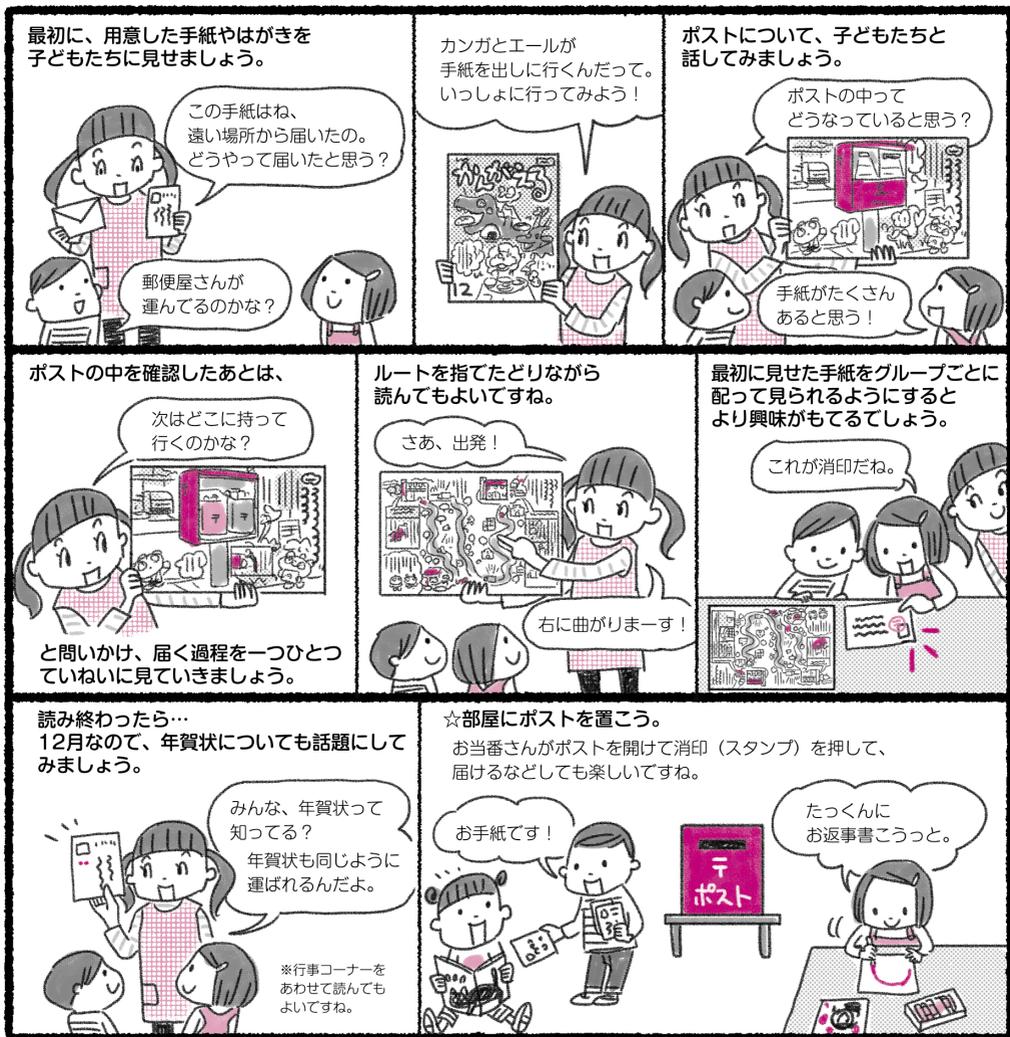
チャイルドブック

# かかんがえる

指導 / 高塚和江  
(「ほいくえほん」研究会)

みのまわりの なぜなぜ  
(14～17ページ)

## てがみって どうやって とどくの？



■手紙が届くまでなん人もの人たちが関わっていることを知り、届けてくれてありがとうの気持ちもできるとよいですね。年賀状が届いた年明けに、また話題にしてみてもよいでしょう。

わくわく しぜんクイズ  
(1～11ページ)

## きょうりゅう すごいぞ！

読む  
まえに

まずは表紙から、恐竜への関心を高めます。

表紙を見せ、「パンやおにぎりも大好き！と言っているのは誰かな？」と聞いてみましょう。ティラノサウルスやトリケラトプスについて、子どもたちからの発言が聞かれ関心が高まったところで、「絵本の中にも恐竜がいっぱい出てくるんだって」と読み始めましょう。

読む  
ときに

子どもたちといっしょに会話を楽しくして読みましょう。



タイトルの「きょうりゅう すごいぞ！」を子どもたちといっしょに言い、わくわく感を盛り上げましょう。恐竜の名前もいっしょに言い、それぞれの特徴をよく見て知ってからクイズへと進めるとより興味を深めることができますね。恐竜が大好きな子がいれば、発言を拾いながら読み進めてもよいでしょう。10～11ページでは、恐竜を見てかっこいいな！と思うところを話しても楽しいですね。

読んだ  
あとに

恐竜への興味をもっと広げられるようにしましょう。



「もし恐竜に変身できるとしたら、どの恐竜になりたいかな？」と聞いてみましょう。絵本に出ていない恐竜についても、すごいところを調べてみたり、詳しい子に聞いてみたりして興味を広げられるとよいですね。また、恐竜の大きさを実感できるように、それぞれの恐竜の大きさが子どもたちなん分なのかを覚えて、手を伸ばして並んでみるなどしても楽しいでしょう。



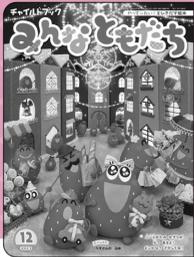
チャイルド本社のホームページに「かかんがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は16ページへ



チャイルドブック

# みんなともだち

指導 / 柴宮佑介  
(Kids Island うちがしま)

たべたいな！ しりたいな！ 食育 **ふゆに いちごができるのは…**  
(14~19 ページ)

**まずは表紙を見せて、季節や楽しい様子を感ぜましょう。**

いちごの家族が買い物をしているね。  
プレゼント持ってる。パーティーの買い物かな？  
雪が積もってる！  
雪が積もってる！

**次にいちごに注目してみます。**

いちごはどうやって食べるのが好き？  
そのまま食べたい！  
ケーキが好き。  
楽しみだね！

**14~15ページを読んだら、どうして冬にいちごができるか、考えてみます。**

おいそうないちごがいっぱい！ 冬に食べられるのはどうしてかな？  
寒いときにとれるんじゃない？  
春にとれたのをとっておくのかな？

**子どもたちの声を十分に引き出したら、16~19ページを読み、いちごが冬に食べられる理由を伝えます。**

ビニールハウスの中はね…  
ふあふあ

**ビニールハウスについて、知っていることや感じたことを言ってみます。**

ビニールハウスを見たことや入ったことがあるかな？  
見たことある！  
おばあちゃんちの畑にあるよ！

**食べ物のできる時期に興味をもったら、冬にできるもの、春にできるものを図鑑などで調べてもよいですね。**

白菜って寒いときにできるんだね。  
みかんって冬にとれるんだ！

■ ビニールハウスは、目にしたことがあったり、入ったことがあったりする子いるかもしれませんが、意識的にとらえている子はあまりいないと思います。ビニールハウスの役割を確認したら、ビニールハウスで育てている他の野菜や果物を調べてもよいでしょう。

みんなでよう！  
(22~33 ページ)

## かぐやごうでつきへゴー！

読む  
まえに

子どもたちの自由な発想を拾い上げましょう。



22ページのかぐやちゃんを見ながら、「きょうはいつもとはちょっと違うかぐやちゃんのお話だよ。かぐやちゃんが、お友達に誘われて月に行くみたい。どんな方法で行くんだろう？」などと問いかけ、子どもたちの想像を広げていきましょう。

読む  
ときに

子どもたちの言葉を引き出しながら読み進めましょう。



各ページでは、目的のものがどこにあるか確認したり、「どんな生き物がいる？」などと問いかけて、じっくりとページを見る時間をつくってもよいでしょう。気をつけて道を通ったり、「かぐや号はどの形に変身すればいいかな？」と変身をクイズにしたりしても楽しいですね。

読んだ  
あとに

パーティーを開催しましょう。



「もし、みんなが月でのパーティーに行くならプレゼントはなににする？」「友だちとパーティーするならどんなお菓子やおもちゃを持っていきたい？」などと話題を広げましょう。園のおもちゃや製作物を使ってパーティーごっこをしたり、お誕生会をきっかけに子どもたちとパーティーを企画したりしてみてもよいですね。子どもたちのアイデア溢れるパーティーが開けたらすてきですね。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は17ページへ



# チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里  
('はいくえほん' 研究会)

かんきょう・しょくいく  
(2~15 ページ)

## おしえて ケーキ屋さん

表紙を見せて、問いかけましょう。

ひよちゃんがお店屋さんをしているよ。なに屋さんかな？

ケーキ屋さん！

みんなは、どのケーキを食べてみたい？

おうちの形のケーキ！

ケーキって、いろいろな形があるね！味も違うのかな？

あのケーキはピンク色だね。いちご味かな？

ケーキってどうやって作るんだろう？ひよちゃんに聞いてみようか！

ひよちゃん、どうやって作るの～？

おしえて～!!

ケーキの作り方を教えてあげるね！お店の中へどうぞ！

と話してから、お店のドアを開けるように、ゆっくりと表紙をめくりましょう。

楽しみ！

読んだあとは…

おいしそうないちごのケーキができたね！34ページに、おうちの人と作れるケーキの作り方が載っているよ。挑戦してみよう。

はい！

■ 配本するときは、「ケーキのいい香りがしてきたよ」と期待がもてる言葉かけをしてもよいでしょう。4ページのケーキ作りのまえにエプロンや帽子を身につけると気持ちが高まり、ごっこ遊びがさらに楽しくなりますね。

せいかつ  
(26～31 ページ)

## こんなとき どうする？

読む  
ときに

キャラクターの気持ちを考えながら読み進めましょう。



とまぶうやたまにやんの気持ちを考えて読んでいきましょう。30ページでは、仲直りにつながった言葉はなんだったのか、子どもたちが気づけるように促しましょう。また、とまぶうが気持ちを込めて謝っていることなどにも注目し、相手の気持ちを考え、理解していくことの大切さを伝えていきましょう。

読んだ  
あとに

友達とのトラブル時に大切なことを伝えましょう。

わざとではなく、ぶつかってしまったときに、どのように対処してよいかかわからず、その場をやり過ごしてしまうこともあると思います。そのようなときは、相手の気持ちをよく考え、必要に応じて謝ることや、保育者に知らせることなど、順序立てて伝えておくと、子どもたち同士でも落ち着いて行動できるようになりますね。

シールで あそぼう  
(32～33 ページ)

## きょうは はっぴょうかい

読んだ  
あとに

発表会をいっしょに楽しみましょう。



とまぶうの発表会を応援しましょう。「すてきな音を聴かせてね！」などと声をかけながら鈴や衣装のシールを貼りましょう。子どもたちも季節の歌などをいっしょにうたったり、絵本を動かして鈴を鳴らすまねをしてみたりするなど、発表会を盛り上げていきましょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は18ページへ



# チャイルドブック

指導 / 瀬川未佳  
(「はいくえほん」研究会)

かんきょう  
(15～18ページ)

## のりもの のりたいな！

読むまえに、17～18ページにある3つの乗り物を、それぞれ紙で隠しておきましょう。

子どもたちに人気の乗り物がいろいろと出てきます。まずは、15～16ページの電車を紹介して、興味をひきつけましょう。

電車は、お客さんをたくさん乗せて運ぶね。

乗ってみたい！

17～18ページを開き、「ここに、電車以外のお客さんを乗せて運ぶ乗り物の写真が3つあるよ」と伝えてからヒントを出しましょう。

1つ目は、お客さんを乗せて道路を走る乗り物だよ。どんな乗り物かな？

車!! バス!!

こうして紙で隠すことで、1つの乗り物に集中して話をすることができます。

「見たことある?」「乗ったことある?」などと会話を楽しみましょう。

バスに乗ったことある?

電車に乗ろうっと!

飛行機でビューン!

あー!

続けて、飛行機と船も見えていきましょう。

● 4月号の付録「せいかつずかん」には、他の種類の乗り物も載っています。拡大コピーをとり、好きな乗り物に丸シールを貼るなどして、人気ランキングをつけても楽しいですね。

うたの えほん・おはなし  
(2～14ページ)

## もりの くまさん

読む  
ときに

### 歌の世界を楽しみましょう。

絵を見ながらうたうことで、歌の内容を全員でじっくりと楽しむことができます。初めて読むときは、ゆっくりとうたうようにしましょう。また、落としたイヤリングなどは指さしをせずに、絵全体を自由に楽しみましょう。

読んだ  
あとに

### 探し絵をしてみましょう。



読み終わったら、「イヤリングとハンカチは、どこで落としたのかな? もう1回、見てみようか」と声をかけて、探しながら最初のページから見っていきます。子どもたちの声を受けて指をさして絵を確認しましょう。実は、鳥が4～5ページから見守っています。そこに気づくように声をかけてもよいですね。

せいかつ  
(21～27ページ)

## じゅんばん まもれるかな?

読む  
まえに

### 手踊り人形との会話を導入に。

手踊り人形のぴよんこちゃんを登場させ、「きょうは順番のお話なんだけど、みんなは順番守っているかな?」と問いかけて、順番を守れているかどうか振り返ってみましょう。

読む  
ときに

### 会話を通して確認をしましょう。



23～24ページは、すぐにめくらずに、「りすたくんは、これでいいのかな?」「ぴよんこちゃんは、どうしたらいいのかな?」など問いかけて、子どもたちからの声を待ちましょう。日常の保育のなかで、手踊り人形を登場させて、声をかけてもよいですね。

▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は19ページへ



# サンチャイルド ビッグサイエンス

『ケーキをつくる パティシエの わざ』

指導／瀬川未佳  
(「はいえほん」研究会)

## 保育で絵本を楽しむコツ

見た目がとっても美しいケーキ。それは、職人さんのさまざまな技によって作り上げられています。本を読んだあとには、子どもたちのやってみたくてという気持ちを満たせる遊びを、入手しやすい材料でしてみましょう。

### ● セっけんクリームでパティシエ体験！

セッケんの泡をホイップクリームに見立て、デコレーションしてみましょう。

- ① 固形せっけんをおろし金で削り、粉状にしてボウルに入れます。(タオルでせっけんを持つなどしてけがに注意するよう指導しましょう。特に手がぬれてしまうと滑って危険です。)
- ② ボウルに少しずつ水を加えながら、泡立て器で泡立えます。
- ③ セッケんが泡立ったら、ビニール袋に泡を入れて先端をはさみで切ります。
- ④ スポンジケーキに見立てたキッチン用スポンジにデコレーションしてみましょう。

※100円ショップなどで口金を購入してみてもよいですね。

### ● いろいろな色をつけてみよう

②で、絵の具をとかした色水を加えると、カラフルな泡になります。ケーキにするほかに、カップに入れて、さまざまな味のソフトクリームに見立ててもよいでしょう。子どもたちの想像力が高められそうですね。

※水の量を変えたら、泡にどんな違いが出るか試してみてもよいですね。

### 用意するもの

- ・固形せっけん
- ・スポンジ
- ・ボウル
- ・泡立て器
- ・ビニール袋(絞り袋)
- ・はさみ
- ・水
- ・おろし金(プラスチック製がおすすめ)



1月号の  
お知らせ

『こおりの せかい なんきょくへ いこう』世界が一番寒い場所、南極ってどんなところ？  
白夜に極夜、オーロラってなあに？ 美しくダイナミックな自然をお楽しみください。

作者インタビュー



## 田村孝介先生

サンチャイルド・ビッグサイエンス12月号  
『ケーキをつくる パティシエの わざ』  
撮影／田村孝介(カメラマン)

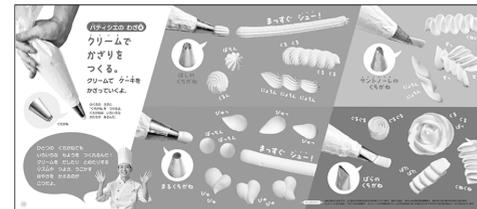


今回は、パティシエの技を撮影していただきましたが、どんなところがたいへんでしたか？

ケーキが仕上がるまでに、クリームとかチョコレートとか、あめ細工とか、いろいろな素材が登場しますが、それぞれの質感を表現するために、光の当て方やアングルを工夫したところでしょうか。

あめは硬くて、クリームは軟らかい、といったことが撮影に影響するのですか？

特に今回は絞ったクリームの形をいろいろ見せているのですが、クリームは白いので、立体感を出すためには影をつけるんですね。だけど、強調しすぎると、硬い物のように見えてしまうんですよ。だから軟らかさも伝わるように、ライトを当てる数や、当て方などを工夫したりしています。



P.12-13

クリームは  
しぼりのわざ

カメラマンさんの職人技も  
つまった画面。

その他注目してほしい写真などありますか？

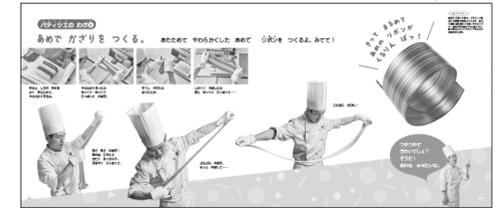
そうですね。どの写真が、というよりも、全体を通じて、職人さんの技のすばらしさを伝えることができたうれしいな、と思います。ケーキって、ほんと材料はシンプルで。卵とか小麦粉とか、砂糖とか。そこから、あんなにときめくものが、できあがっていくのは、本当にパティシエの技術あってこそなのだな、と感動したので。

職人さんの技、すごかったですよね。

あの、すばやくて正確に、美しいものを生み出す感じや、体に刻まれたリズム感というのは、熟練され

た技術だなあ、と感動します。

あめを作る  
わざ



P.20-21 \* パティシエの技術が光ります。\*

取材のどんなところがおもしろいですか？

撮影することで、こんな人が作っている、というのを伝えられるのがいいですね。パティシエはすごくハードなお仕事だと思うのですが、とっても楽しそうに作っているのを、子どもたちに伝えられるのが、いいですね。

ご自身も撮影のとき、とっても楽しそうですね。

一から物を作る様子や、普段見られないものが見られたりするの、すごく楽しいです。

今後、撮影してみたいものなどはありますか？

なにか、子どもたちが自分の体に興味を持つような企画ができればいいな、と思います。今の子は動画などをみて、疑似体験でなんでも簡単にできる気持ちにだけなっているように思います。そして自分でやって、できないとすぐに諦めてしまう。だけど、子どもって、初めての事でも練習したら次の日の夕方にはできたり、ほんとは、すごい力があるんですよね。日頃からもっと自分の体を使って、どんなことができるのか、感じてほしいです。

田村孝介 (たむら・こうすけ)

フォトグラファー。1980年 青森県生まれ。法政大学哲学科卒業。広告制作スタジオ勤務を経て独立。コマmercial、エディトリアル、カーフォトを中心に活動中。サンチャイルド・ビッグサイエンスでは、『にんじやしゅぎょうに ちょうせんだ』『つくってみよう！ みぞ、とうふ』などの撮影を担当。

# 読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理  
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていい保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



## チャイルドブックアップル

### だんぼーるたいちょう

文／真木文絵  
絵／石倉ヒロユキ

だんぼーるたいちょうが、段ボール箱を開けると…。さあ、中にはなにが入っているのかな？ 意外性が楽しいしかけ絵本です。

読む  
まえに

タイトルからお話のイメージを広げてみましょう。

タイトルのおもしろさにひかれることでしょ。自分たちの段ボール箱のイメージなどを出し合って、どんなお話なのか想像を膨らませましょう。

読む  
ときに

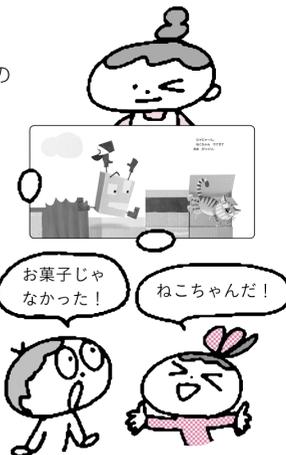
しかけページをめくった時の意外性を楽しみましょう。

「どんどん だんだん だんぼーる」のフレーズの繰り返しを弾んで読んであげましょう。段ボール箱の謎解きのしかけがおもしろいです。子どもたちからの答えを待ってから、しかけをめくりましょう。意外な中身をゆっくり見せて、楽しませてあげましょう。

読んだ  
あとに

段ボール箱で遊んでみましょう。

読んだあとは、段ボール箱に入ったり、出たり、乗り物にしたり、いろいろなものを入れて当てっこしたりして、段ボール箱のもつ魅力を楽しみましょう。



## もこちゃんチャイルド

### みんな おなかが ペっこぺこ 作・絵／尾崎曜子

おなかがぺっこぺこの動物の子どもたち。大好物の食べ物をもちもぐもぐ…。おなかいっぱいになったらね…。

読む  
まえに

動物の名前を確認してみましょう。

表紙の動物たちを1匹ずつ指さしながら、それぞれの名前をみんなと言って、確認してみましょう。

読む  
ときに

擬音語に弾みをつけて。

ことりさんのお歌の練習、ぞうさんのお散歩、おさるさんたちのおにごっこ、それぞれの動作の擬音語を弾みをつけて読みましょう。好物を食べる場面では、実際に食べるしぐさをしながら読んでみましょう。

読んだ  
あとに

食べるまねっこをして遊びましょう。

それぞれ好きな食べ物を選んで、食べるまねっこをして遊びましょう。



## おはなしチャイルド

### ぶたさんちのおおそうじ 作・絵／板橋敦子

いつも仲よしぶたさん一家。きょうは朝から家の大掃除。押入れから懐かしい写真やおもちゃなどがたくさん出てきてしまっ…。

読む  
まえに

大掃除について、おしゃべりしてみましょう。

タイトルに注目して、「みんなのおうちも、大掃除することある？」などと、質問してみましょう。

読む  
ときに

ゆっくりていねいに絵を見せましょう。

始まりのページで、こぶたちゃんたち一人ひとりに視線がいくように見せてあげましょう。クライマックスは、押入れから出てきた写真の場面です。ぶたさん一家の歴史が刻まれていてほんわか気分になります。ゆっくりていねいに見せてあげましょう。

読んだ  
あとに

みんなで実際に掃除をしてみましょう。

読み終わったら、家族のことや小さい頃の覚えていることなどを話し合ってみてもよいですね。そのあとは、自分たちも実際に掃除をしてみましょう。





## おはなしチャイルドブックシリーズ

### サバイとピリィ ふたりのたんじょうび

作・絵／はぎのちなつ

わにのサバイはひとりぼっち。ある日、自分の誕生日のごちそう用に拾ったたまごからひよこが生まれたからびっくり！やがて2人は…。

読む  
まえに

メルヘンの世界にゆっくりと誘いましょう。

「わにさん、こわくないの?」「でも、うれしそう」などと、子どもたちのつぶやきが聞こえてきそうな、想像力あふれる魅力的な表紙です。ゆっくり見せて、メルヘンの世界へと誘いましょう。

読む  
ときに

気持ちを想像しながら、メリハリよく読みましょう。

ひとりぼっちだったサバイが、わがままなピリィに困らせられながらもその存在のあたたかさに気づいていく姿に親しみがわいてきます。気持ちを込めて、メリハリよく読んであげましょう。

読んだ  
あとに

読み終わったら、表紙から振り返ってみましょう。

読み終わったら、始めから振り返り、サバイとピリィの気持ちをみんなて話し合ってもよいですね。



このときのサバイは  
どんな気持ちだったと  
思う?

うれしかった!     びっくりした!



## チャイルドブックアップル 傑作選

### あかいてぶくろ

作／甲賀秀二  
絵／やたみほ

誰かが落とした赤い手袋。はとやなまずが見つめて…!? 毛糸やフェルトによる制作物のあたたかさが魅力のしかけ絵本です。

読む  
まえに

表紙の赤い手袋に触れて、イメージを膨らませましょう。

表紙の赤い手袋は毛糸ならではのあたたかさがあって、ふんわりとしてとても気持ちよさそうです。子どもたちに表紙に触らせてあげましょう。

読む  
ときに

手袋の穴あきのしかけに期待を込めてめくりましょう。

手袋の部分が穴あきのしかけになっていて、子どもたちの目を引く展開です。しかけ部分をゆっくり見せたら、次への期待を込めてめくりましょう。登場する生き物たちは手袋を持って余してしまいましたが、ねずみの家族にはぴったりフィット。子どもたちもホッとすると良いでしょう。

読んだ  
あとに

裏表紙を見ながらお話を振り返ってみましょう。

裏表紙には、赤い手袋の指先に、はと、なまず、たこ、ねずみが描かれています。子どもたちといっしょに、お話を振り返ってみてもよいですね。



触ってみて!

ふわふわ!

あったかそうだね!



## はじめましてのえほん

### トイレとんとんとん

作／板橋敦子  
絵／鈴木博子

くまくんがトイレの扉を「とんとんとん!」。でも、誰か入っているみたい…。トイレトレーニングの第一歩にぴったりなお話。

読む  
まえに

表紙の扉をノックして見せましょう。

表紙の扉の絵を「とんとんとん」と声に出しながら、ノックして見せてあげましょう。

読む  
ときに

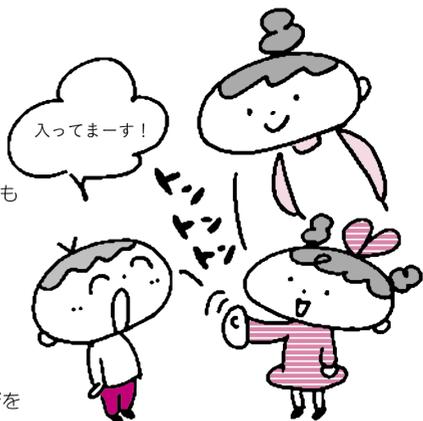
ノックの音に変化をつけましょう。

くまさんの状況の変化に合わせて、扉をノックする音にも変化をつけて読みながら、ノックして見せましょう。子どもたちにもノックさせてあげてもよいですね。

読んだ  
あとに

やりとり遊びを楽しみましょう。

「とんとんとん!」とノックすると、「入ってます」「はいどうぞ」などと応える人に分かれて、やりとり遊びを楽しんでみましょう。



入ってまーす!



## みんなで よもう! 日本の昔話

### かさじぞう

文／大石 真  
絵／村上 勉

大みそか、寒そうなお地蔵様に笠をかぶせてあげたおじいさん。するとその夜、不思議なことが起こります。心あたたまる昔話。

読む  
まえに

表紙を見て想像を膨らませてみましょう。

知らない世界への行き来を楽しむ子どもたちは、表紙を見ながら想像を膨らませることでしょ。静かであたたかい語りの世界に誘っていきましょう。

読む  
ときに

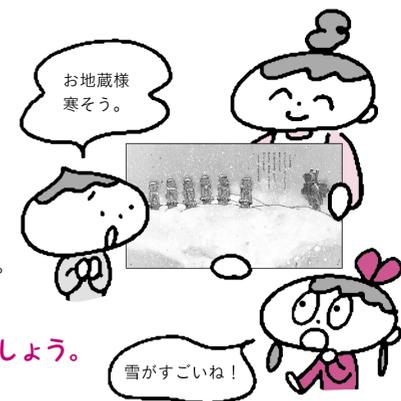
雪をかぶったお地蔵様の場面をゆっくりと見せてあげましょう。

雪をかぶったお地蔵様たち。しんしんと降り続ける雪景色の場面の連続に、すっぽり包まれてしまいそうです。穏やかに優しい気持ちでゆっくり見せてあげましょう。

読んだ  
あとに

登場人物の気持ちについて、話し合ってみましょう。

おじいさんとおばあさん、またお地蔵様の気持ちについて話し合ってみましょう。



お地蔵様  
寒そう。

雪がすごいね!



# チャイルドブックを活用するときの指導計画文例



チャイルドブック

## かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

月のねらい

- ・保育絵本を活用し、文字への興味を深める。
- ・保育絵本を読み、健康への意識を高める。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>自然クイズ</b> <b>環言表</b> ②⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クイズを通して恐竜の特徴について知り、恐竜への興味を深める。</li> <li>●自分の好きな恐竜やその特徴を融合させてオリジナルの恐竜を自由に想像し、絵や製作で表現して楽しむ。</li> </ul>
<b>数・シール</b> <b>人環言表</b> ②③⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●木の飾りがあといくつで5になるか考えることで、足し算の基礎となる5の合成の考え方を身につける。</li> <li>●5になるにはさまざまな数の組み合わせがあることを知る。保育のなかでも「合わせて5」にするゲームなどをして、絵本で知ったおもしろさを積極的に活用する。</li> </ul>
<b>身の回りのなぜなぜ</b> <b>人環言表</b> ②⑤⑥⑧⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>●街で見かけるポストをきっかけに、郵便物が届くしくみを知り、関心を高める。</li> <li>●年賀状の存在を知り、保育のなかで自分の大切な人に年賀状を書いてポストに投かんする経験をすることで、郵便を送ったりもらったりすることの喜びと日本の風習を感じる。</li> </ul>
<b>お話言葉遊び</b> <b>人環言表</b> ③⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●それぞれの登場人物の家にある物に注目することで、平仮名で書かれる物と片仮名で書かれる物があることに気づき、興味を深める。</li> <li>●平仮名グループと片仮名グループに分かれ、それぞれ園内の物のなかから探して見つけた数を競う遊びを楽しむ。</li> </ul>
<b>小学校へつながる生活</b> <b>健人環言</b> ①②⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クイズを通して、健康的に冬を過ごすための生活習慣について意識を高める。</li> <li>●普段行っている生活習慣についても意味やねらいを知ること、大切さを再認識する。日常の保育のなかでも、実行できているか話題にしたり、友達と確認し合ったりして、家庭でも実践できるようにする。</li> </ul>

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。  
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

## みんなともだち

月のねらい

- ・保育絵本を活用し、自然や動物への興味を深める。
- ・保育絵本を読み、食べ物育てるための工夫を知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>特集</b> <b>健人環言</b> ①③⑤⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冬眠をせずに冬を過ごす、ニホンリスの生態を知り興味を深める。</li> <li>●四季についての自分の体験を出し合い、四季の特徴やそのなかで生活をする工夫などを話し合う。</li> </ul>
<b>食育</b> <b>健人環</b> ②⑤⑥⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビニールハウスを使って冬にもイチゴができることと知ること、食べ物の生産方法に興味をもつ。</li> <li>●食べ物には旬があることを知ると同時に、食べ物が作られる背景には、たくさんの人の知恵と努力があることに感謝の気持ちをもつ。</li> </ul>
<b>シール</b> <b>人環言表</b> ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>●それぞれの家に合うパーツを考えながらシールを貼り、自分なりの画面作りを楽しむ。</li> <li>●本物のケーキの口触りや味・香りなどを思い起こしながらシールを貼り、自分が作ったお菓子の家の特徴などを友達と話して楽しむ。</li> </ul>
<b>お話</b> <b>人環言表</b> ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「かぐやごう」カードを使って、野原、海、空、宇宙などさまざまな場面の道筋をたどり、お話に参加することを楽しむ。</li> <li>●「かぐやごう」を走らせた道や行き先を友達と模造紙に描いたり、廃材で製作したりして、絵本から世界を広げる醍醐味を経験する。</li> </ul>

5領域

健康 人間関係  
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性  
 ⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え  
 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。  
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

# チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

## 月のねらい

- ・保育絵本をきっかけに、ごっこ遊びをクラスで楽しむ。
- ・保育絵本を読み、相手の気持ちを考える大切さを知る。



## 月のねらい

- ・保育絵本の絵を読みとることで、歌のイメージを広げる。
- ・保育絵本を読み、順番を守ることの大切さを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>環境・食育</b>  <b>健康環境表</b> ①②③⑤⑥ ⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ケーキがどのようにしてできるのかを知ることで、料理への関心を高める。</li> <li>● 自分がケーキ屋さんになったらどのようなケーキを作りたいか、一人ずつ絵や言葉で友達にわかるように発表し、質問もできるような機会を設ける。</li> </ul>
<b>お話</b>  <b>人言表</b> ③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カードを当てる前後の絵の変化を予想しながら、お話を楽しむ。</li> <li>● このページをきっかけに、自分の好きな食べ物などの一部分を絵で表現し、その食べ物の特徴や好きな理由などを友達に質問してもらいながら当てっこをするゲームを楽しむ。</li> </ul>
<b>生活</b>  <b>人環言</b> ①②③④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相手の気持ちを想像し、時には「ごめんね」と謝ることの大切さを学ぶ。</li> <li>● 「ごめんね」「いいよ」の表面的解決を急ぐのではなく、その言葉までの経緯や、その奥にある両者の気持ちを理解し合えるまで見守ることを保育者が意識する。</li> </ul>
<b>シール</b>  <b>人環言表</b> ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャラクターをおしゃれにしようと、似合う色、貼る位置などを試行錯誤しながらシール遊びを楽しむ。</li> <li>● クラスの発表会ごっこで、なにになりきるか相談したり、そのための衣装や道具を作ったりして、クラスで協力する楽しさを共有する。</li> </ul>

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>お話・歌</b>  <b>人環言表</b> ③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● しかけの絵変わりや、絵探しを楽しみながら、歌の世界を味わう。</li> <li>● 絵本をもとに、登場人物を増やしたり、背景を製作したりして、歌に合わせてなりきって表現する楽しさを味わうことで、生活発表会に向けて表現遊びの経験を重ねる。</li> </ul>
<b>環境</b>  <b>人環言表</b> ②③⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもに人気の旅客輸送の乗り物を見ることで、乗ってみたいという気持ちを高め、興味を深める。</li> <li>● 園の近くにある乗り物がなに色でどのような形状かを出し合い、本物を見に行き、確かめることで興味・関心を深める。</li> </ul>
<b>シール</b>  <b>環言表</b> ②⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境コーナーで見た、バスや飛行機などのシールを誌面に貼ることで、さらに乗り物への興味を広げる。</li> <li>● それぞれの乗り物の特徴を理解し、自分が乗っている気持ちを膨らませて楽しむ。</li> </ul>
<b>生活</b>  <b>人環言表</b> ③④⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 順番を守ると、友達と気持ちよくいっしょに遊べることに気づく。</li> <li>● 「ぶらんこに乗りたい」と思う子どもの気持ちも大切にし、先に乗ろうとした子どもを否定しないことの大切さを伝える。</li> </ul>

### 5領域

健康 人間関係  
環境 言葉 表現

### 10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性  
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え  
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

